

校長講話（11月29日）命の大切さ

校長 岸田健吾

心を磨く、身体を磨く、智性を磨く青木中学校の生徒の皆さん、おはようございます。先日の合唱コンクールは大成功。さすが青木中の生徒です。**ONE FOR ALL、ALL FOR ONE。**一人はみんなのために、みんなは一つの目的のために、仲間を応援する聴く姿勢と態度が礼儀正しく澁刺（はつらつ）としていて立派です。ホール全体に清々しい（すがすがしい）風が流れていました。

今朝は、緊急で全校集会を行い、私からみなさんに大切なお話しをします。耳だけでなく、心を傾けて聴いてください。

ニュースで知ってのとおり、先週の11月24日に愛知県弥富市の中学校で、3年生生徒が同じ学年の生徒に刃物で刺されて死亡するという、とても痛ましい事件が起きました。私は驚き、心が痛み、どうしても他人事とは思えませんでした。中学校でなぜこのような事件が起きたのか？2人に何があったのか？周りの人は事前にできることがなかったのか？みなさんはこの事件をどのように受け止めますか？

「うざい」、「死ね」など、相手を傷つけることばを学校内外で聞いたり使ってしまったりしたことがある人もいるでしょう。こんなことばを言った人は軽い気持ちでも、そのことばを聞いた人は悲しい気持ちになることがあります。口から出た言葉は拾うことができません。取り消すこともできません。覆水盆に返らずです。

人とのコミュニケーションで大事なことは、みんなが心地よく、仲良くなることです。そのためには相手を傷つけることばを使うのではなく、相手がうれしくなることばを使うことだと思います。否定ではなく、肯定する、お互いによいところを認めることが大切です。

学校ではたくさんの人とかかわることにより、楽しいこと、嬉しいこと

が多くなります。半面、ときには気を遣ったり、悩んだりすることもあるでしょう。人は人とかかわって成長していきます。**ONE FOR ALL、ALL FOR ONE**。一人はみんなのために、みんなは一人のために、あなたを応援する仲間がいます。

最後に、みなさんには、人とのかかわりの中で悩んだり、きずついたりしたとき、頼れる家族、友だち、青木中学校の先生方がいます。誰にも相談できないことは本当に辛いこと。**◆がんばってもどうにもならないことだってあります。でも、そんなあなたに気が付いてそっとやさしい言葉やあたたかい手を差し伸べてくれる友達や大人が必ずいます。決して一人ではありません。もし、今、誰にも言えずに抱えている心配なことがあるならば、心が折れる前に、いつでも何でも相談してください。電話やラインによる相談でも構いません。あなたが一番信用している友達や大人を頼ってください。(繰り返し◆)**